



奈良県感染症情報

平成 31 年 第 3 週 (1 月 14 日 ~ 1 月 20 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ警報発令中です!

今週の概要

- インフルエンザの施設内感染拡大防止について

◆ 定点把握感染症報告状況 (定点当たり患者報告数の上位 5 疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	38.13	(31.45)	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑
2	感染性胃腸炎	7.85	(8.41)	↗	↑	→	→
3	A 群溶連菌咽頭炎	1.03	(2.00)	↘	↓	↘	↑↑
4	RS ウイルス感染症	0.41	(0.18)	→	↘	↗	↓
5	突発性発しん	0.38	(0.53)	→	↗	→	→

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去 5 週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数がさらに増加しています。体調不良を感じたら、無理せず早めに医療機関を受診し、医師の指示を守るようにしてください。周囲の人にうつさないよう、咳やくしゃみの症状のある時はティッシュやハンカチで口を覆ったり、マスクを着用して、使用済みのティッシュやマスクはすぐにゴミ箱に捨てましょう。また、乳幼児ではまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがありますので、体調不良を感じた際は乳幼児や高齢者との密接な接触を避けましょう。

◆ インフルエンザの施設内感染拡大防止について ◆

インフルエンザは感染力が非常に強いことから、ウイルスが施設内に持ち込まれないようにすることが施設内感染防止の基本です。

① 利用者の健康状態の把握

65 歳以上の高齢者や心臓や腎臓、呼吸器等の慢性疾患の有無について把握しておきましょう

② 利用者へのワクチン接種及び一般的な予防の実施

利用者の日常の健康管理に注意し、咳エチケットやこまめな手洗いなど、一般的な予防に留意しましょう

③ 施設に出入りする人の把握と対応

インフルエンザの流行期は、施設の玄関に掲示を行ったり、家族等にはあらかじめ説明を行ったりするなど、面会者に対して理解を求めるための活動が必要です

④ 施設従業者へのワクチン接種と健康管理

外部との出入りの機会の多さから、施設従業者が最も施設にウイルスを持ち込む可能性が高く、重症化しやすい方々に密接に接する機会が多いことを認識しましょう

⑤ 施設の衛生の確保、加湿器等の整備



咳エチケット: 政府広報オンラインより転載

参考 URL: 厚生労働省 平成 30 年度 今冬のインフルエンザ総合対策について

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 第 3 週 1 月 14 日 ~ 20 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	2097 (38.13)	494 (35.29)	477 (34.07)	452 (41.09)	477 (47.70)	36 (18.00)	161 (40.25)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	7	2	
RSウイルス感染症	14 (0.41)	1 (0.11)	2 (0.22)	3 (0.43)	8 (1.33)			
咽頭結膜熱	8 (0.24)		3 (0.33)	2 (0.29)	3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	35 (1.03)		2 (0.22)	2 (0.29)	26 (4.33)		5 (2.50)	
感染性胃腸炎	267 (7.85)	65 (7.22)	82 (9.11)	45 (6.43)	66 (11.00)	6 (6.00)	3 (1.50)	
水痘	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)	2 (0.29)				
手足口病	7 (0.21)	1 (0.11)	4 (0.44)	1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑	6 (0.18)	3 (0.33)	1 (0.11)	1 (0.14)	1 (0.17)			
突発性発しん	13 (0.38)	4 (0.44)	2 (0.22)	3 (0.43)	3 (0.50)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	2 (0.22)	2 (0.22)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.50)	1 (0.33)	1 (0.33)	2 (1.00)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		3 (1.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	
3類感染症	
4類感染症	A型肝炎2件(中和2)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症5件(郡山1、吉野1、中和3) 水痘(入院例)1件(郡山1) 梅毒1件(中和1)、風しん1件(郡山1)

❖ 第3週のトピックス ❖

◆IDWR 2018年第52号<注目すべき感染症> インフルエンザ
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flutoppage/591-idsc/idwr-topic/8531-idwrc-1852.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	17	42	50	41	70	55	72	55	56	53	148	63	50	63	65	55	46	18	9	1030	2090
	女	4	10	50	37	33	75	56	56	67	41	48	126	43	59	92	86	69	50	31	34	1067	2143
RSウイルス感染症	男			3						1												4	10
	女		2	3	1	3			1														10
咽頭結膜熱	男			3	1	1	1															6	17
	女									1			1									2	8
A群溶連菌咽頭炎	男				2	5	2	3	2	2	1	3										20	55
	女			2	2	2	3	2	2	2												15	54
感染性胃腸炎	男		8	19	11	14	6	9	4	4	6	5	8	13	15							122	317
	女		11	13	15	19	12	8	14	4	1	2	11	6	29							145	291
水痘	男		1		1			1														3	17
	女							1														1	6
手足口病	男				1	1																2	7
	女			2	1	1							1									5	8
伝染性紅斑	男				3																	3	8
	女						1	2														3	8
突発性発しん	男	1	3	5		1																10	21
	女		2	1																		3	14
ヘルパンギーナ	男					1																1	1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男																						2
	女				2			1							1							4	4
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男			1													1		1	1		4	14
	女																			1		1	8
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	2
	女			2																		2	4
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均

